TORAY
Innovation by Chemistry

世界が認めたオフセット印刷のCTP標準プレート

東レ水なしCTP版

Thermal Waterless Printing Plate

環境負荷低減印刷の推進とランニングコストの削減。
水なし印刷はエコノミーとエコロジーを両立。

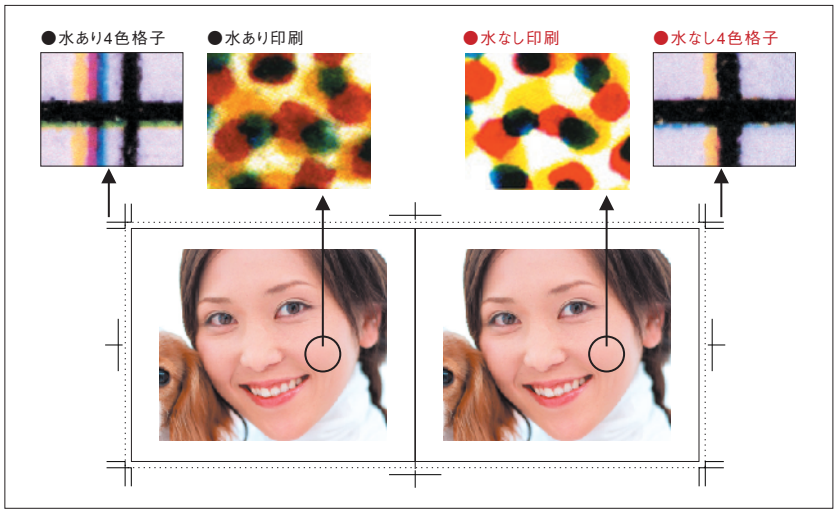
Thermal Waterless Printing Plate

環境負荷低減で選ぶ。
水ありと同等品質だから決める。
損紙やコスト削減を実行する。
高精細に最適だから使う。

すべての要求が満たされる水なしCTP版。

●品質要求

至極の見当精度が、少ない予備紙で抜群の網点品質を提供。



容易な両面機の見当合わせ

湿し水を使わない水なし印刷は、ファンアウトがなく見当が一発で決まります。したがって、版の出力調整やユニット胴ごとの仕立ての変更もなく、立ち上がり時間を大幅に短縮できます。

ドットゲイン変動のない網点

ドットゲイン変動の少ない水なし印刷は、設定したキャリブレーションデータを確実に再現します。また、過乳化によるドッゲインもありませんので、常にシャープな網点が得られます。

●水あり同等品質要求

カーブ調整と適正な仕立てで水ありと同等の調子再現。

ターゲットに合わせて調整

印圧やニップ幅など仕立てを適正に保ち、水あり印刷物のターゲットに合わせてドットゲインカーブを調整するだけで容易に水あり印刷と同等の品質が得られます。

出版物で「混在印刷」が可能

初版を水ありで印刷し、再版を水なしで印刷する場合や折丁の都合で水ありと水なしの台を分けて印刷する場合、どちらも調子再現差の少ない混在印刷ができます。

TORAY
Innovation by Chemistry

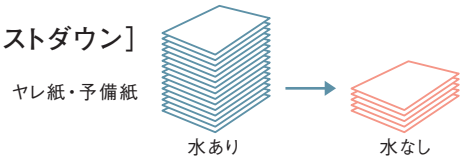
●コスト削減要求

湿し水不要と損紙削減でコストカットとコストダウン実現。

［コストカット］

刷版工程		印刷工程		
母液・補充液・ガム液	廃液	IPA（代替IPA）	エッチ液	水棒
0円	0円	0円	0円	0円

［コストダウン］



不要の薬品と発生しない廃液

母液、補充液、ガム液など刷版現像処理薬品やエッチ液、IPAを使いません。また、回収廃液が発生しませんので、水なしに移行すると、これらの薬品費や廃液代はコストカットできます。

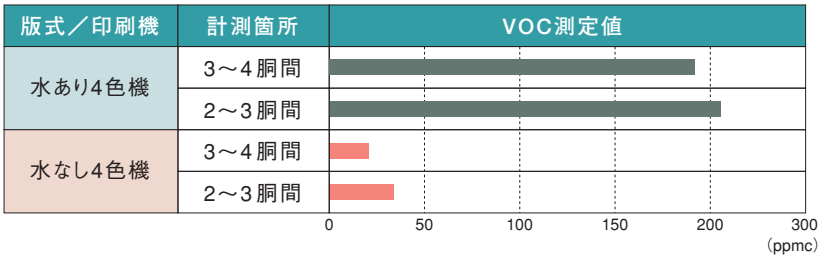
損紙削減率向上で紙代削減

見当が決まりやすいため予備紙が少なく、また、変動要因による稼働中の機械停止が少ないためヤレ紙の発生率が減少します。したがって用紙代コストダウンにつながります。

●環境負荷低減要求

VOCの排出量を抑制し、人体への影響と大気の汚染を防止。

水なし印刷のVOC削減効果

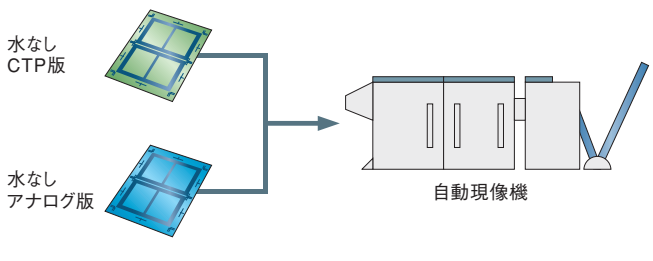


環境負荷低減印刷を推進

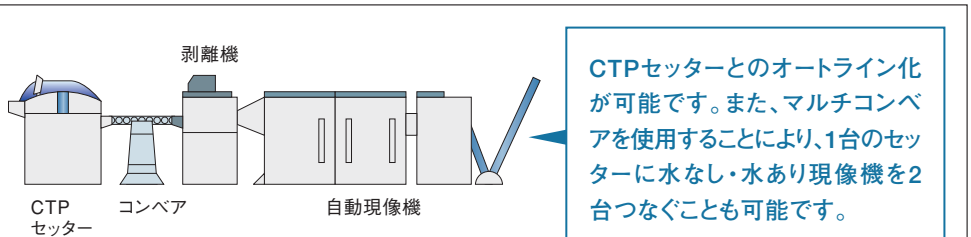
改正大気汚染防止法の施行による法規制や日本印刷産業連合会による自主規制などで、工場から排出する揮発性化合物（VOC）の低減に取り組まなければならない状況です。

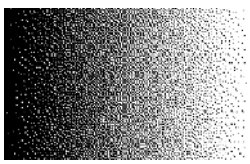
水なし印刷を実施すれば、VOCを大幅に低減できます。印刷機周辺や工場内あるいは工場近隣におよぶVOCの排出量が減少し、環境立法の遵守や、大気汚染の防止を図ることができます。

現像機1台でCTP・アナログ共通処理可能



CTPセッターとオートライン化も可能





水なしFMスクリーニング

微小な網点を配したランダムドットのFMスクリーニングは、過乳化によるトラブルが発生しない水なし印刷が最適です。

滑らかなグラデーションやシャープネスの効いたディテール感は、水なし印刷が誇る高精細画像です。

東レ水なしCTP版は、IR830nmで露光するサーマルタイプですから、熱エネルギー量が150～200mJ／cm²のサーマルタイプのプレートセッターに対応します。

東レ水なしCTP版に対応する各種のサーマルプレートセッター

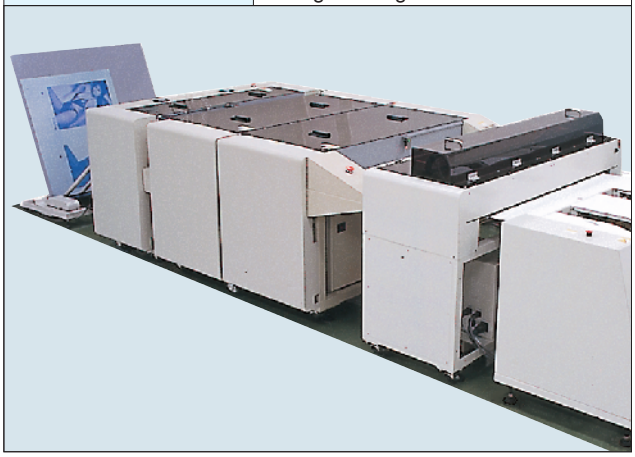
機種	メーカー
PT-Rシリーズ	大日本スクリーン
T-シリーズ	富士フイルム
Supra Setterシリーズ	ハイデルベルグ
TRENDSETTERシリーズ	Kodak
MAGNUSシリーズ	Kodak

※各種プレートセッターの適応は、2007年9月現在です。
今後、適応機種が増えた場合、随時ホームページにお知らせします。

現像機 仕様

●TWL-1160F（860F）

処理工程		前処理（専用前処理液）→現像（水道水）→後処理（専用後処理液）→水洗
処理版サイズ	最大幅	1160mm（860mm）
	最小長	350 mm
	版　厚	0.24～0.4mm
搬送速度	可変	～200 cm／min.
	標準	80～120 cm／min.
タンク容量	各槽	20 リットル
外形寸法 本体外形寸法	幅	1690 mm（1390 mm）
	奥行	2500 mm（搬出台含まず）
	高さ	1080 mm
重量		910 kg（820 kg）



安全上のご注意

◎ご使用の前にマニュアル（取扱説明書）をよくお読みの上、正しくお使いください。◎表示された正しい電源・電圧でお使いください。◎アースを確実に取付けてください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

◎記載の会社名、商品名、書体等は各社の商標または商標登録です。◎このカタログ記載の仕様・外観は2007年9月現在のもので、予告なく変更される場合があります。

東レ水なしCTP版 仕様

感光波長	830 nm
耐刷力	15万枚
厚み	0.15mm、0.24mm、0.30mm、0.40mm
印刷適性：	インキ着肉性：従来版とほぼ同等
	耐地汚れ：従来版より向上
露光エネルギー	150mJ／cm²
前処理液	CP-1／CP-Y
後処理液	PA-F

水なし印刷に必要な設備

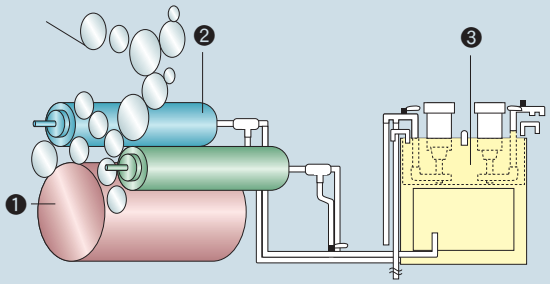
Device for Waterless Printing.

■刷版自動現像機

TWL-1160F／860F／650F

水現像方式で、地球にやさしいプロセッサー。回収廃液もありません。

■恒温（冷却）装置



❶版胴 ❷冷却ローラー（揺動ローラー） ❸冷水用チラー

■専用インキ

水なし用インキは、各メーカーから発売されています。

◎記載の会社名、商品名、書体等は各社の商標または商標登録です。
◎このカタログ記載の仕様・外観は2007年9月現在のもので、予告なく変更される場合があります。

東レ株式会社
印写システム販売部 販売第2課
●東京／千葉県浦安市美浜1-8-1 東レビル8F
〒279-8555 Tel.047-350-6046 / 6047（直通）
●大阪／大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング
〒530-8222 Tel.06-7688-3902（直通）
●名古屋支店／名古屋市中村区名駅南1-24-30
名古屋三井ビル本館10F
〒450-0003 Tel.052-583-8254

Waterless Printing. Naturally.
VOCの発生を大幅に削減できる水なし印刷です。

お問い合わせ先

◎東レホームページ／http://www.toray.co.jp/waterless ◎日本WPAホームページ／http://www.waterless.jp